

# LIBRARY

## ライブラリー新着本 ご案内

### 絵本で考えるSDGs 目標14「海の豊かさを守ろう」

『プラスチックのうみ』

小学館 2020年

作: ミシェル・ロード

絵: ジュリア・ブラットマン

訳: 川上拓土



カラフルな色づかいとリズムカルな文章で、プラスチックごみ（プラごみ）の問題がわかる絵本。

使い捨てられるレジ袋や食品トレー、お菓子の包装のほか、電気・電子機器など、私たちの身の回りには多くのプラスチックが使われています。

軽くて丈夫で加工もしやすく、生活に便利である一方、使い捨てたプラごみはどこにいくのでしょうか？ 自然になくなることは決してありません。

プラごみは海に流れ込み、生き物たちを傷つけています。

このまま放置すると、2050年には海に漂うプラごみは、そこに暮らす魚の量を超えると言われています。

わたしたちはどうすればいいのでしょうか？ この本を読んで、一人ひとりができることを考えてみませんか？

NICライブラリーには、この絵本の原書「The Mess That We Made」も所蔵しています。